

# 岡山県相談支援専門員協会

## 【令和4年度 活動計画書・**案**】

### I. 理念（会則第3条の「目的」より）

本会は、全国相談支援ネットワークと連携しながら、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談支援専門員として、障がい者の地域生活を支援する目的で、障害者ケアマネジメントを基本とした中立、公平な相談支援を実践するとともに、自らの資質の向上に努めることをもって、障害者の自立した生活支援に資することを目標とする。

### II. 令和4年度基本方針

組織体制の強化と相談支援専門員の資質向上への貢献

### III. （重点施策）

#### ① 岡山県相談支援従事者主任研修の受託及び実施

令和4年度内に「岡山県相談支援従事者主任研修」が岡山県で開催できるよう、岡山県より研修事業受託の上、質の高い研修が実施できるように尽力いたします。岡山県の相談支援専門員のキャリアパスにつながるよう研修体系の確立を目指します。

#### ② 障害者ピアサポート研修の受託及び実施

令和4年度内に「障害者ピアサポート研修」が岡山県で開催できるよう、岡山県より研修事業受託の上、質の高い研修内容が実施できるように尽力いたします。また川崎医療福祉大学医療福祉学部医療福祉学科の先生方のご協力をいただき、息の長い研修にしていけるように努めます。

#### ③ 岡山県相談支援専門員協会の骨太な組織体制づくり

岡山県相談支援専門員協会が求められる役割にしっかりと応えていけるよう組織体制をより強固に致します。そのためにも岡山県庁をはじめ、各専門職能団体や教育機関とも協働しながら会の発展に努めます。

#### IV. 令和4年度事業の実施に関する事項

##### (1) 会員向け研修事業

事業名	「総会・記念講演会」
開催予定日	令和4年7月30日（土）14：00～16：00
実施予定場所	オンライン開催（発信：ゆうあいセンター研修室）
参加予定人数	100名
支出見込額（千円）	30
担当役員	伊藤・（土肥推進担当）・（松倉推進担当）
重点目標	・昨年度及び今年度の協会活動における成果や計画を会員に周知し、会員に協会活動への関心を持ってもらう他、会員からの要望や意見等を聞き、協会活動の発展を目的とする。
スローガン	新たな一歩、会員とともに！！
備考	

事業名	「介護支援専門員と相談支援専門員の合同研修会」
開催予定日	令和4年度後半で調整中（詳細は確定次第 HP でお知らせします）
実施予定場所	おかやま西川原プラザ（仮）及びオンラインでのハイブリッド
参加予定人数	介護支援専門員 50名・相談支援専門員 30名（予定）
支出見込額（千円）	50
担当役員	大倉・有瀬
重点目標	・協会主催の介護支援専門員と相談支援専門員の研修はあくまで基礎的な部分に着目し、各市区町村での顔の見える情報共有及びお互いの役割の把握へつながるような研修を企画立案する。 ・将来的に各市区町村のキーパーソンである行政担当者及び地域包括支援センター主任介護支援専門員等と基幹相談支援センター主任相談支援専門員等が交流会実施へつなげられるようにする。
スローガン	「お見合い、デート、そして遠距離恋愛を重ね、いよいよ結婚！ 地域包括ケア実現は各地域の熱い思いから 燃えろ岡山！」
備考	※岡山県の専門コース別研修事業化を目指す。

## (2) 岡山県委託研修事業（受託については未確定のもの含む）

事業名	「令和4年度岡山県障害児相談支援に関する研修会」
開催予定日	調整中（確定次第岡山県 HP でお知らせします）
実施予定場所	きらめきプラザ
参加予定人数	30名（聴講のみ70名）※オンライン開催を想定。
支出見込額（千円）	513
担当役員	後藤・川上
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童期全般の現状や課題に目を向け、子育て支援としての基本的視点を学ぶ。</li> <li>・ 障害児相談支援及び障がい児支援に関わる人材の資質向上に向けた“学びの場”とネットワーク形成のための“つながりの場”を提供する。</li> <li>・ 地域に目を向けて、障がい児の育ちと家族を支える地域づくりに寄与していける人材の育成。</li> <li>・ 障がい特性の理解とライフステージごとに変わる本人と家族の課題やニーズ、関係機関との連携等に先見性を持って支援ができるための視点の学び。</li> </ul>
スローガン（研修テーマ）	「子どものライフステージと支援 ～ 関係機関との連携と移行支援について考える ～」
備考	※研修カリキュラム変更にともない2日間開催を検討。

事業名	「令和4年度岡山県スーパービジョン研修会（仮）」
開催予定日	調整中（確定次第岡山県 HP でお知らせします）
実施予定場所	未定
参加予定人数	30名
支出見込額（千円）	387
担当役員	間野・大橋
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害のある方の意思決定（支援）を「岡山県」として大切にし、日常の業務・支援やサポートに適切におこなえるよう法定研修、また専門分野での学びの場を提供し質の向上を図る。</li> <li>・ 当協会などが主催する研修会などを通じて、社会福祉士会などの他の職能団体の連携・研修や活動の協力を共同して行えるようにする。</li> </ul>
スローガン	「継続は力、こんな時こそ工夫して・・・リベンジ」
備考	

事業名	「令和4年度岡山県相談支援従事者主任研修」
開催予定日	調整中（確定次第岡山県HPでお知らせします）
実施予定場所	未定
参加予定人数	34名
支出見込額（千円）	2,008
担当役員	村上・平松
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山県相談支援従事者主任研修については、岡山県より受託し、昨年度2月開催分であったものを令和4年度4月に振替分として実施する。</li> <li>・令和4年度分については、振替分同様に岡山県より受託して2月実施の予定とする。</li> <li>・スーパービジョンについては岡山県社会福祉士会を通じて、専門領域の講義演習部分を連携という形で取り組めるようにしていく。</li> </ul>
スローガン	「相談支援、みんなで学ぼう、ソーシャルワーク」 「相談員、独りで悩まず、協会へ！」
備考	○報酬改定後の市町における動向および支援、相談支援専門員を取り巻く環境を更に充実させる。 ○人材育成（確保～育成～定着）に向けた取り組みと提案、支援者支援と周辺機関・団体との有機的連携による地域づくりのための橋渡しの遂行。

事業名	「令和4年度岡山県障害者ピアサポート研修」
開催予定日	令和4年（基礎研修）※2日間 令和4年（専門研修）※2日間 調整中（確定次第岡山県HPでお知らせします）
実施予定場所	きらめきプラザ
参加予定人数	40名
支出見込額（千円）	1,812
担当役員	春名
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山県として初めて実施する体制加算の条件となる研修であるため、各機関と協働し、質の高い研修の実施を目指す。</li> <li>・今年度は研修の基礎固めをしっかりと行いながら、研修内容の発展やピアサポーターが活躍できる体制の整備も視野に、次年度につなげていく。</li> <li>・障害特性などに配慮し、受講者が学びやすい環境を整える。</li> </ul>
スローガン	「多機関協働で、新しい支援の形を生み出す。」
備考	※松倉推進担当・山本運営委員の協力。

### (3) 中国ブロック連携事業

事業名	「中国ブロック研修・中国ブロック会議・中国ブロック研修委員」
開催予定日	令和4年11月12日(土)
実施予定場所	ZOOM開催。発信基地は「博士の家」
支出見込額(千円)	30
担当役員	笹井
重点目標	・中国ブロック研修会を開催し、他県の相談支援専門員同士の交流をおこなう。研修を通じて支援者として利用者に寄り添いながら、「本人」、「家族」、「支援者」のチーム支援を行っていく視点の振り返りをおこなう。また、「災害」、「コロナ禍」、「人材不足」、「社会資源不足」等、地域に様々な課題が山積をしていると思うが、他県の相談支援専門員の活動を聞いて今後の相談支援の活動の糧にして抱く。
スローガン	「地域課題は、たくさんあるがリフレーミングの視点を大切に。できることからコツコツと。」
備考	※中国地方の相談支援専門員協会等と合同実施。

### (4) 運営委員会事業

事業名	「令和4年度 運営委員会」
支出見込額(千円)	98
担当役員	種村
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウィズコロナにおいて持続可能なネットワーク構築・相談支援専門員協会のPRを行い地域支援体制整備に寄与することを目指す。</li> <li>・ネットワークの構築と情報のシェア、抱え込まない体制整備を目的に相談支援専門員を対象に座談会等の機会を設ける。</li> <li>・相談支援専門員のイメージアップのために動画等を用いたPRを行う。</li> </ul>
スローガン	「繋がろう相談支援！ みんなで協力しながらレベルアップ！」 「未来のためにPR！ 相談支援はいい仕事」
備考	<p>運営委員会：吉備清和荘にて対面及び遠隔を用いて年6回運営委員会の会議を行う。</p> <p>PR：相談支援専門員の業務に関するPR方法を検討し、広報活動を行う。</p> <p>質の向上に関して：協会加入の相談支援専門員を対象に座談会を企画し、相談支援専門員が抱え込まない体制の構築と次世代の岡山県相談支援専門員協会運営委員会の加入も踏まえた人材育成の体制整</p>

	<p>備を行う。</p> <p>働き方アンケート：令和3年3月の報酬改定もあり、前回(H31)の結果も踏まえて令和4年度に縦断調査を行い、働き方の変化を調査する。結果に関しては社会福祉学会に投稿する形で論文にし、岡山県相談支援専門員協会の実績になるようにする。(協力機関として岡山県相談支援専門員協会を明記する。)</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## (5) 広報活動事業

事業名	「岡山県相談支援専門員協会広報活動」
支出見込額(千円)	89
担当役員	江木
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山県内全体を網羅する協会活動を展開していくために、全域に会員がおり、協会としてもネットワークを構築できる体制を作っていく。</li> <li>・広報誌を作成し、関係機関の周知や会員勧誘の際の媒体として活用する。</li> <li>・ホームページも効果的に活用しながら、協会の実施事業や活動について広報を行っていく。</li> <li>・理事等も日常業務や協会活動の広報を進め、入会を促していく。</li> </ul>
スローガン	「ひとりじゃない、仲間がいるよ、岡山県相談支援専門員協会。」
備考	

## (2) その他の活動

### 新型コロナウイルス感染症対策本部

開催予定日	運営理事会と兼ねる(情勢に応じて緊急的に開催する可能性あり)
実施予定場所	運営理事会と同じ
本部長	永田会長
統括	村上副会長
特任理事	平松理事・後藤理事・春名理事
備考	<p>・特任担当理事は、各圏域の相談支援専門員からの情報窓口となり情報をとりまとめる。統括は担当理事に集められた県内の情報等についてとりまとめを行う。整理した情報については岡山県や日本相談支援専門員協会等から要請があった際の報告や提案等に活用する。</p>

- ・情報交換会（懇親会）の企画（情勢を見た上で判断）
- ・全国都道府県代表者会議への参加（理事）
- ・岡山県医療観察制度運営連絡協議会への参加（理事）
- ・発達障害者支援センター運営事業連絡協議会への参加（村上副会長）
- ・岡山県自立支援協議会への参加（永田会長）
- ・岡山県自立支援協議会人材育成部会への参加（永田会長・村上副会長）
- ・岡山県自立支援協議会医療的ケア児等支援部会（永田会長・村下監事）
- ・岡山県自立支援協議会強度行動障害支援部会（平松理事）
- ・岡山県精神障害者地域移行・定着支援推進検討会への参加（山本運営委員・小林運営委員）
- ・情報発信（ホームページの活用により最新情報の発信）
- ・広報誌発行予定（令和4年6月吉日号）
- ・岡山県相談支援従事者研修（初任・現任）への協力・講師推薦
- ・相談支援従事者指導者養成研修会（国研修）への受講者推薦
- ・岡山県介護支援専門員協会との連携強化（大倉理事が窓口）
- ・岡山県社会福祉士会との連携強化（大橋理事が窓口）
- ・岡山県知障害者福祉協会相談支援部会との連携強化（大橋理事・笹井理事が窓口）
- ・川崎医療福祉大学医療福祉学部医療福祉学科との連携強化（春名理事が窓口）

### (3) 運営理事会

実施予定日時	実施予定場所	内 容 (案)
令和4年4月26日（火）	岡山ゆうあいセンター	新年度に向けて 「主任相談支援専門員養成研修」及び「障害者ピアサポート研修」について
令和4年6月28日（火）	岡山市内（案）	総会に向けて
令和4年8月23日（火）	岡山市内（案）	研修・活動についてほか
令和4年10月25日（火）	岡山市内（案）	研修・活動についてほか
令和4年12月27日（火）	岡山市内（案）	研修・活動についてほか
令和5年2月28日（火）	岡山市内（案）	次年度に向けて 運営委員との意見交換会

(役員名簿)

氏 名	役 職	所 属 先	担当ブロック
永田 拓	会長・ 理事	倉敷地域基幹相談支援センター	倉敷・早島
村上 眞	副会長・ 理事	岡山市障害者基幹相談支援センター	岡山・赤磐・ 玉野
伊藤 文雄	事 務 局 長・理事	おかやま入居支援センター	岡山・赤磐・ 玉野

大倉 教正	理 事	東備地域生活支援センター	備前・和気・瀬戸内
笹井 恵介	理 事	津山地域障害者基幹相談支援センター	津山・真庭
後藤 崇	理 事	倉敷成人病指定相談支援センター	倉敷・早島
間野 敏志	理 事	たかはし松風寮指定相談支援事業所	高梁・新見・吉備中央
平松 啓生	理 事	岡山市障害者基幹相談支援センター	岡山・赤磐・玉野
春名 江梨子	理 事	相談支援センターほのか美作	勝英
大橋 靖司	理 事	相談支援事業所「あみーたⅡ」	総社
江木 京子	理 事	笠岡市・里庄町相談支援センター	井笠
(新)川上 路代	理 事	特定非営利活動法人 color	高梁・新見・吉備中央
(新)有瀬 みゆき	理 事	勝田郡地域生活支援センター虹	勝英
種村 暁也	監 事	川崎医療福祉大学子ども医療福祉学部 子ども医療福祉学科	
村下 志保子	監 事	社会福祉法人旭川荘 地域療育センター	

※令和4年4月1日現在

(相談役名簿)

中尾 浩二郎	相談役	倉敷西部地域生活支援センター
--------	-----	----------------

※令和4年4月1日現在

(協会運営推進担当名簿)

土肥 耕介	相談支援専門員	岡山南障がい者相談支援センター
松倉 浩子	相談支援専門員	倉敷市児島障がい者支援センター

※令和4年4月1日現在

## (4) 運営委員会

(委員名簿)

氏 名	役 職	所 属	エリア
種村 暁也	委員長	川崎医療福祉大学子ども医療福祉学部 子ども医療福祉学科	
香川 正憲		岡山南障がい者相談支援センター	岡山
井川 雅文		クムレ てとて	倉敷
霍沢 浩之		相談支援事業所 そうじゃ晴々	総社・吉備中央
遠藤 勇起		相談支援事業 M.P	総社



山本 博宣		岡山市障害者基幹相談支援センター	岡山
古塚 拓也		相談支援センターさくら	高梁
黒田 信介		地域生活支援センタースマイル	瀬戸内
小林 昌子		倉敷西部地域生活支援センター	倉敷
(新) 秋里 勇治		相談支援事業所きぼう	津山

※令和4年4月1日現在

※令和4年度は新型コロナウイルス感染症の関係で予定が変更になる場合があります。

ます。あらかじめご了承ください。